

非常災害対策PJ委員会



令和5年9月

年度訓練内容

◆愛知県総合防災訓練への参加

他団体と協働で築く防災訓練（年1回）

◆各地区での防災訓練の実施

地域別での官民連携確認（年1回7か所）

愛知県総合防災訓練

平成18年	南知多町	総合防災訓練	
平成19年	日進市	総合防災訓練	
平成20年	碧南市	総合防災訓練	(大豪雨のため中止)
平成21年	吉良町	総合防災訓練	
平成22年	一宮市	総合防災訓練	
平成23年	新城市	総合防災訓練	
平成24年	豊田市	総合防災訓練	
平成25年	稲沢市	総合防災訓練	
平成26年	碧南市	津波・地震防災訓練	
平成27年	豊橋市	総合防災訓練	(大豪雨のため中止)
平成28年	岡崎市	総合防災訓練	
平成29年	春日井市	総合防災訓練	
平成30年	津島市	総合防災訓練	
令和1年	豊橋市	総合防災訓練	
令和2年	安城市	総合防災訓練	(コロナ禍による中止)
令和3年	小牧市	総合防災訓練	(コロナ禍による中止)
令和4年	豊川市	総合防災訓練	
令和5年	安城市	総合防災訓練	



総合防災訓練の様子

～危険箇所への立入防止用
保安機材設置～



総合防災訓練の様子



非常災害時保安機材供出ネットワークとは

大地震や集中豪雨等の非常災害時に、自治体の要請により当協会が尾張・三河11基地に備蓄しているブルーシートや土嚢袋、セフティコーンなどを、協会ネットワークにて連携し、被災箇所へ運搬・設置を行います。近隣住民や通行車両に対して危険箇所の明示を行い、二次災害などないよう注意喚起を促すネットワークです。



令和5年（現在）

緊急時出動班隊員 50社 50名

備蓄基地 愛知県下 11基地

備蓄数量 以下のとおり

備蓄品目（県下）		
品名・仕様	数量	単位
土のう袋 480×620 白PE 9×9	6,100	袋
コンテナバッグ 丸型 ノーマル	320	袋
トラロープ Φ12	4,400	M
ブルーシート #2000 5.4m×7.2m	203	枚
セフティーコーン H700 重さ3.8Kg 反射式	516	本
コーンバー 2m	471	本
立て看板 1400×550 反射式「通行止め」	50	基
立て看板 1400×550 反射式「立入禁止」	48	基
立て看板 マグネットシート「家屋倒壊の為」	35	枚

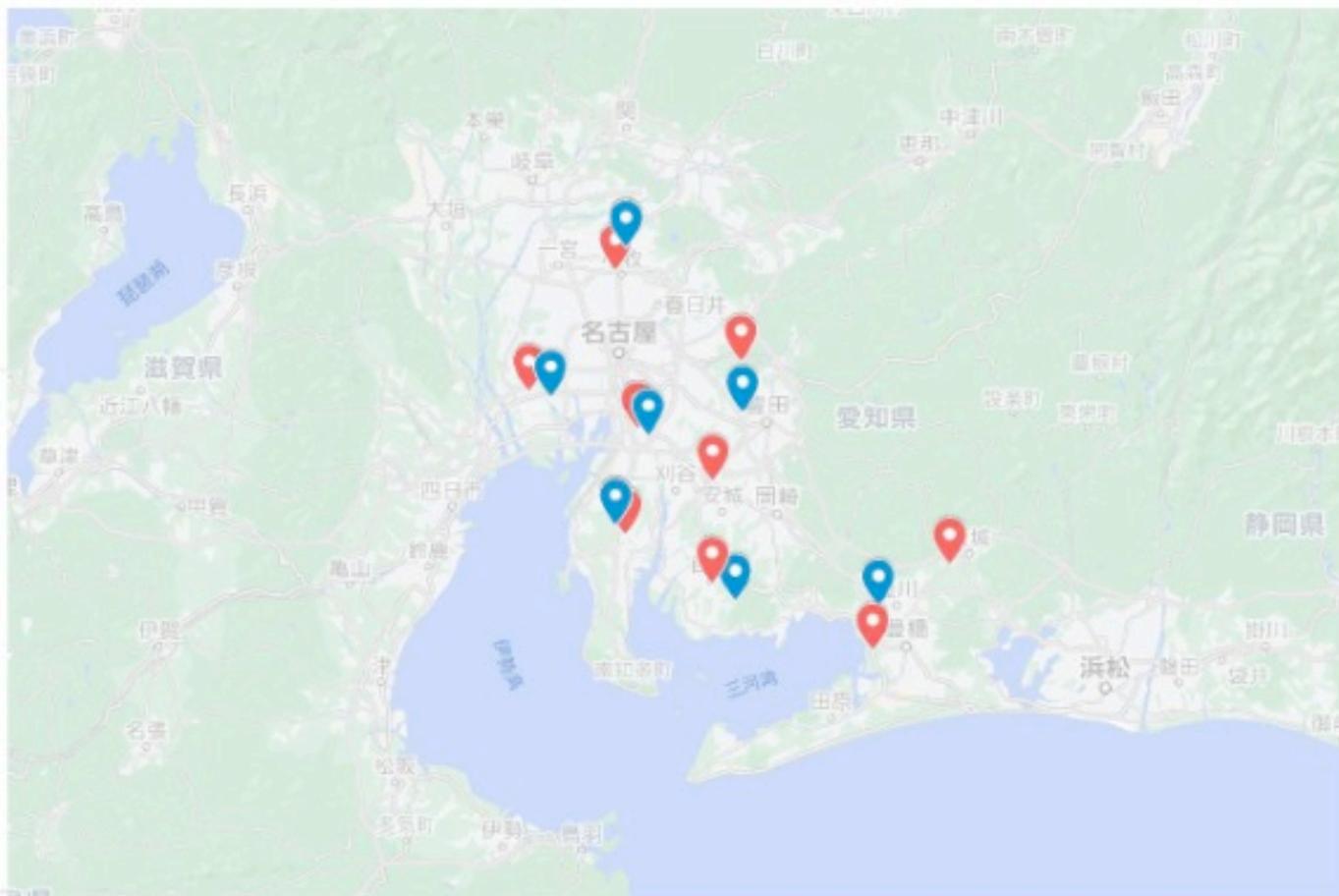
R5非常災害時保安機材供出ネットワーク 位置図

地区別供出訓練場所図

- 中日保安設備
- 白鳥町穴田
- キクテック 中部事業所
- 森工業 (有)
- 吉良町駿馬丸山70-1
- 蟹江新田前波227-3
- 大高緑地

備蓄基地

- 外坪1丁目43-1
- 又八2丁目131-1
- 大高町上塩田27
- 弥生町14
- 矢高五反田16-1
- 卯坂梅ヶ丘150
- 牛田町前田5-1
- 八草町一之坪9-1
- 今川町岩根21-1
- 間屋町23
- (株)日本道路システム



保安機材供出ネットワークの流れ



保安機材供出ネットワークの歩み



- 平成15年10月 保安機材を県下9基地に配備
- 平成18年 9月 愛知県南知多町総合防災訓練に参加
- 平成19年 4月 緊急時出動班を編成
- 平成19年 7月 地区別防災訓練を始める（県下6ブロック、年1回）
- 平成22年 6月 備蓄基地を県下11基地へ体制強化
- 平成23年 6月 陸前高田市へ保安機材を寄贈（岩手県協会と共同）
- 令和 2年 7月 コロナ禍による中止
- 令和 3年 7月 コロナ禍により自主訓練を開催 現在に至る
- 令和 4年 7月 今年度より通常どおり実施
- 令和 5年 7月～9月 地区別防災訓練実施

ご清聴ありがとうございました。

非常災害対策P J委員会